



「花を植えて、校舎前の歩道や道路を飾ろう」 中学校で花を育て、心を育む総合学習

7月10日、横越中学校の1年生117名が、総合学習の「奉仕活動」の一環として花の苗を植えました。

中学校は校舎改築工事で緑が少なくなったことから、花を育てることで生徒たちの心にゆとりを増やし、さらに地域住民との交流を目的に今回の学習を計画。亀田郷土地改良区の協力でプランタ200鉢や堆肥などが寄付されました。

生徒たちは、町内の女性ボランティア4名から肥料の量や植え方を聞きながら、プランタに堆肥と肥料、土を入れ、マリーゴールドやケイトウなど5種類1,400株の花の苗をていねいに植え、校舎前の歩道と用水路わきに並べました。生徒たちが大切に育てた赤・オレンジ・黄色など色とりどりの花々は、全校生徒や中学校前を通る地域の人たちの目を楽しませています。

今後の総合学習では、地域を知ったり、仕事に関心を持つ学習も計画しているそうです。

木津で子どもセンター設立 釣りや魚のつかみ取りで子どもたち大歓声

6月23日、木津子どもセンター設立を記念して、釣り大会が行われ、親子100名ほどが参加しました。

木津と川根町の間にある亀田排水路で開催された釣り大会では、フナやハヤがたくさん釣れ、また、珍しいオイカワや26cmの大物を釣った子どももいて、強い引きがあったり釣り上げるたびに大声をあげて喜んでいました。釣りの後、センター役員により木津農村公園に作った池に魚が放され、つかみ取りに挑戦。子どもたちはずぶ濡れになって歓声をあげて魚を追いかけていました。その後、バーベキューや釣り大会の表彰式とともに木津子どもセンター命名式が行われ、センターの名前は、子どもたちが考えた名前の中から子どもたちの投票により「木津なかよしクラブ」に決まりました。

木津子どもセンターでは、今後、毎月第3土曜日を中心に様々な事業を行う予定です。



よこごし国際交流協会の総会で デイビス先生、日本滞在1年間を振り返る

6月23日、よこごし国際交流協会の総会がサンウイング横越で開催され、平成13年度の事業報告や14年度の事業計画、予算などについて審議、了承されました。

続いて、中学校等で英語を教えているALT英語指導助手のデイビス先生から、「アメリカにいたら一方的な見方しかできないかもしれない、海外に行けば色々な角度から物事を語ることができると思って日本に来ました。来日して感じることは、新潟の人はとても優しいこと。故郷のフロリダは1年中暖かいのに対し、日本には四季があって美しく、フラワーフェスティバルやスノーボーディングなどを楽しんでいる」と、時々日本語を交えながら英語でスピーチがありました。また、生徒たちと英語で毎日話をしていると、学校生活についても話していました。

協会では会員を募集しています。年会費は1人1,000円。問い合わせは、事務局の横山まで。☎385-4280



新潟アジア文化祭に
**さんばいし神楽が
参加します**

◆問い合わせ 新潟アジア文化祭
実行委員会事務局 ☎280-5139

ホームページ
<http://www.pref.niigata.jp/sec08/NAC/>

◆会場	◆日時	券が必要ですが、入場整理
新潟テルサ（新潟市）	午後6時30分	
ながおか文化会館	8月23日(金)	
新井市総合文化ホール	8月24日(土)	
文化会館	8月25日(日)	

モーションセンサーと新潟市な
どでは、11月8日・9日に開催
する「新潟ビジネスメッセ2002」の出展企業を募集して
います。この催しは、急速に進展して
いるIT（情報技術）の分野を
はじめ、環境や福祉など幅広い
分野において、経営の効率化・
事業の高度化に向けた新商品・
新技术・新サービスなど、全国
に事業展開されているビジネス
提携を募集し、新潟地域の企業
にビジネスチャンスを提供しま
す。昨年のビジネスメッセでは、
新潟地域をはじめ、全国16都府
県より121社（150小間）
が出展し、それぞれの商品、技
術、サービスを紹介し、多くの
商談がまとまりました。

即売もできます。是非ご出展下
さい。

新潟ビジネスメッセ 出展企業を募集

●開催日	11月8日(金)・9日(土)	午前10時～午後5時
●会場	新潟市産業振興センター（新潟市鐘木）	
●募集規模	150小間（予定）	
●出展料	1小間10万円（税込）	
●問い合わせ	新潟ビジネスメッセ2002開催事務局	
●別）	問合せ窓口 3m × 奥行き 3m	8月30日(金)まで
●別）	メセラ（新潟市）	8月30日(金)まで

<http://messe.pavc.ne.jp>

耳よりな情報 ～広域情報ネットワーク～

＜亀田町＞

かめだ祭り

観客の皆さんが楽しんでいただけるよう、様々なイベントを企画しています。

●亀田甚句流し 日時：8月25日(日) 午後7時30分

流麗な踊りと樽の響きが特徴の亀田甚句。町民、勤労者など1,500人余りが踊りの輪をつくり、2時間もの間、亀田甚句を踊り続けます。

●大岩万燈押し合い 日時：8月26日(月) 午後7時

岩を象った灯籠に飾りをつけ、威勢のいい若衆が担いで、ぶつけ合います。渾身の力を出して押し合う様は、まさに勇壮そのものです。

▶会場 亀田町本町通り（ゆきよし跨線橋～三ツ又交差点は午後6時～10時の間、車両通行止め）

▶問い合わせ 亀田町役場 農政商工課 ☎381-2111

亀田商工会議所 ☎382-5111

＜小須戸町＞

小須戸まつり

別名、喧嘩灯籠まつりと言い、350余年の伝統を誇ります。天照皇太神が町の諱神社から町部を回りながら町の下側に1日だけ祠を移すため御輿が出ます。その御輿に付き、灯籠が各町内から出されます。人形を飾った4基の灯籠を数十人の若衆がかつき、太鼓やはら貝の音も勇ましく、町内をかつぎ回ります。8月25日の午後5時30分過ぎに、4基の灯籠をぶつけ合います。（約10分）

●まつりの主な日程

8月18日(日) 国の重要文化財 子育延命地蔵尊 特別御開帳（午後2時）

8月24日(土) 灯籠各組町内押し（午後1時）

8月25日(日) 神樂舞（午前10時）、お御輿・灯籠出発（午後12時30分）、喧嘩太鼓（午後5時 雨天中止）、灯籠押合い（午後5時30分）

▶問い合わせ 小須戸町役場 ☎0250-38-3111

＜新津市＞

第2回阿賀野川フェスティバル

9月15日、新津市金屋、水原町分田、安田町稗河原場地先で阿賀野川フェスティバルを開催。キャラクターショー、アルビレックスチアリーディング、食・特産品販売、大bingo大会、カヌー教室、魚のつかみ取り、動物ふれあい広場など盛りだくさんです。あわせて、フリーマーケットの出店者、男女混合綱引大会、おおなわとび大会の参加者を募集しています。

▶問い合わせ 新津市役所

フェスティバルについて 農・産業振興課

☎0250-24-2111（内線474）

フリーマーケットについて 市民生活課（内線235）

締め切りは8月30日(金) 1区画500円

1区画3m×3m、150店舗（先着順）

綱引大会・おおなわとび大会について 生涯学習課

☎0250-22-0916 共に締め切りは8月19日(月)

・綱引大会：高校生以上で女性2名以上を含む1チーム8名（抽選により16チーム 賞金あり）

・おおなわとび大会：小・中学生男女1チーム15名（抽選により小・中学生各10チーム 商品券あり）

8月は北方領土返還運動全国強調月間です。<http://www8.cao.go.jp/hoppo/>